

| 会 名 | 職 員 名 | 期 日 (場所) |
|--|-------------------------|---|
| ものづくりセミナー | 武内 浩一 | 平成 23 年 1 月 21 日 (長崎市・長崎全日空ホテル) |
| 自動車関連産業振興セミナー | 永石 雅基 | 平成 23 年 1 月 27 日 (佐世保市・レオプラザホテル) |
| セラミックス協会九州支部窯業基礎九州懇話会 | 秋月 俊彦 | 平成 23 年 1 月 31 日 (佐賀市・佐賀大学) |
| 岐阜県都市エリア事業研究成果発表フォーラム 「環境調和型セラミックス新産業の創出」 | 武内 浩一 | 平成 23 年 2 月 2 日 (土岐市・セラトピア土岐) |
| 環境保健研究センター研究発表会 | 武内 浩一 | 平成 23 年 2 月 17 日 (長崎市・出島交流会館) |
| 第 3 回「大村湾シンポジウム」 | 武内 浩一 阿部 久雄 高松 宏行 | 平成 23 年 2 月 26 日 (大村市・郡地区公民館) |
| 「リン回収・再利用の最新動向と事業戦略」セミナー | 高松 宏行 | 平成 23 年 3 月 1 日 (東京都・機械振興会館) |
| NRC 研修会 | 振角 俊一 | 平成 23 年 3 月 2 日 (長崎市・長崎大学) |
| 「回収リン有効利用のため具体的戦略」セミナー | 高松 宏行 | 平成 23 年 3 月 2 日 (東京都・機械振興会館) |
| 天草陶石に関する研究講演会 | 武内 浩一 阿部 久雄 | 平成 23 年 3 月 8 日 (熊本県天草市・天草町支所会議室) |
| 日本セラミックス協会 年会 | 永石 雅基 山口 典男 | 平成 23 年 3 月 16 日～3 月 18 日 (浜松市・静岡大学) |

9. 研究人材育成プログラム

9-1 研究員インターンシップ

(1)

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 研 修 名 | 平成 22 年度長崎県研究人材育成プログラム推進事業 (インターンシップ) |
| 期日・場所 | 平成 23 年 2 月 28 日～3 月 18 日 塩田陶土 (株) |
| 内 容 | 陶磁器用原料の製土作業工程における技術の習得 |
| 職 員 名 | 河野 将明 |

(2)

| | |
|-------|--|
| 研 修 名 | 平成 22 年度長崎県研究人材育成プログラム推進事業 (インターンシップ) |
| 期日・場所 | 平成 23 年 3 月 14 日～3 月 18 日 協和機電工業 (株) |
| 内 容 | 水処理プラントとシステム化の研修及び光触媒技術の利用可能性について調査、検討 (1)水質の異なる様々な廃水とその浄化ニーズについて (2)海水淡水化プラントの実情と今後の展開について (3)水処理機械装置の国内ニーズと海外ニーズについて (4)ニーズ先行の技術課題設定と実用化までの考え方について |
| 職 員 名 | 狩野 伸自 |

9-2 職員能力開発センター研修等

| 会 名 | 職 員 名 | 期 日 (場所) |
|--------------------------------|---|---|
| 政策評価担当者研修 | 狩野 伸自 | 平成 22 年 5 月 12 日 (長崎市・出島交流会館) |
| 法令研修 | 小林 孝幸 木須 一正 | 平成 22 年 7 月 8 日～7 月 9 日 (長崎市・職員能力開発センター) |
| 県北地区安全衛生委員会 | 永石 雅基 | 平成 22 年 7 月 12 日 (佐世保市・県北振興局) |
| 微税業務実地体験研修 | 依田 慎二 | 平成 22 年 8 月 5 日～8 月 6 日 (佐世保市・県北振興局) |
| 地方公務員災害補償担当者研修会 | 三原 龍明 | 平成 22 年 8 月 11 日 (長崎市・セントヒル長崎) |
| ロジカルシンキング研修 | 山口 典男 | 平成 22 年 8 月 19 日～8 月 20 日 (長崎市・職員能力開発センター) |
| 救急救命講座 | 武内 浩一 | 平成 22 年 8 月 23 日 (佐世保市・県北振興局) |
| 3D グラフィックソフトウェア FreeForm の操作研修 | 依田 慎二 | 平成 22 年 9 月 9 日～9 月 10 日 (東京都・(株)DICO) |
| 第 2 回クレーム対応研修 | 河野 将明 | 平成 22 年 9 月 30 日～10 月 1 日 (長崎市・職員能力開発センター) |
| 人権問題研修 | 小林 孝幸 | 平成 22 年 10 月 5 日 (佐世保市・県北振興局) |
| | 山口 典男 狩野 伸自 高松 宏行 | 平成 22 年 10 月 25 日 (佐世保市・県北振興局) |
| | 武内 浩一 | 平成 22 年 10 月 15 日 (長崎市・長崎県労働福祉会館) |
| 県・市町・企業・NPO 合同研修 | 狩野 伸自 | 平成 22 年 10 月 18 日～10 月 19 日 (長崎市・職員能力開発センター) |
| 7 年目職員研修 | 高松 宏行 | 平成 22 年 10 月 20 日～10 月 22 日 (長崎市・職員能力開発センター) |
| 人材育成セミナー | 振角 俊一 武内 浩一 阿部 久雄 永石 雅基 | 平成 22 年 11 月 5 日 (長崎市・出島交流会館) |
| | 振角 俊一 永石 雅基 秋月 俊彦 狩野 伸自 | 平成 23 年 2 月 7 日 (長崎市・出島交流会館) |
| | 振角 俊一 武内 浩一 阿部 久雄 梶原 秀志 永石 雅基 | 平成 23 年 3 月 15 日 (長崎市・長崎ワシントンホテル) |
| 県北地区安全衛生委員会 | 三原 龍明 | 平成 22 年 11 月 8 日 (佐世保市・県北振興局天満庁舎) |

| 会 名 | 職 員 名 | 期 日 (場所) |
|---------------|---|---|
| 交通安全講習会 | 武内 浩一 吉田 英樹 山口 典男 中原 真希 | 平成 22 年 12 月 7 日 (佐世保市・県北振興局天満庁舎) |
| | 永石 雅基 桐山 有司 秋月 俊彦 河野 将明 狩野 伸自 高松 宏行 小林 孝幸 | 平成 22 年 12 月 8 日 (佐世保市・県北振興局天満庁舎) |
| 有機溶剤作業主任者技能講習 | 中原 真希 | 平成 22 年 12 月 8 日～12 月 9 日 (長崎市・交通会館) |
| 3 年目職員研修集合研修 | 依田 慎二 | 平成 22 年 12 月 12 日～12 月 14 日 (長崎市・職員能力開発センター) |
| 鳥インフルエンザ講習会 | 三原 龍明 秋月 俊彦 小林 孝幸 | 平成 23 年 2 月 17 日 (佐世保市・県北振興局天満庁舎) |
| 安全衛生委員会 | 永石 雅基 | 平成 23 年 2 月 28 日 (佐世保市・県北振興局) |

9-3 博士・修士号取得支援

(1)

| | |
|-------|---|
| 職 員 名 | 研究開発科 狩野 伸自 |
| 期日・場所 | 平成 17 年 10 月 1 日入学 平成 20 年 9 月 30 日単位取得退学 平成 22 年 9 月 27 日学位取得 (博士：工学) 九州大学大学院 工学府 物質創造工学専攻 北條研究室 |
| 内 容 | 研究題目「チタニア被覆シリカ粒子の合成と光触媒特性」 シリカ粉末表面に酸化チタンを被覆した粉末 (以下、チタニア被覆シリカ) の調製条件を検討した。調製条件を変化させることにより、光触媒活性 (メチレンブルーの分解能力) が変化することが分かった。 淡水中に存在する藻類 (指標物質：クロロフィル a) を減少させるため、チタニア被覆シリカを利用して、水質浄化の応用可能性について検討を行った。 |

(2)

| | |
|-------|---|
| 職 員 名 | 研究開発科 桐山 有司 |
| 期日・場所 | 平成 18 年 4 月 1 日 編入学 平成 23 年 3 月 24 日 学位取得 (博士：芸術工学) 九州大学大学院 芸術工学府 芸術工学専攻 福祉人間工学研究室 |
| 内 容 | 研究題目「手で扱うモノを対象としたユニバーサルデザイン製品開発プロセスの研究」 使いやすさについて、主幹評価と筋電図測定および 3 次元動作解析を用いた人間工学的評価を実施。両者の相関関係について考察を行い、主観的評価および客観的評価を用いた、ユニバーサルデザイン製品開発のためのプロセスを確立した。 |

(3)

| | |
|-------|--|
| 職 員 名 | 陶磁器科 吉田 英樹 |
| 期日・場所 | 平成 19 年 10 月 1 日入学 平成 22 年 9 月 30 日単位修得退学 平成 23 年 3 月 24 日学位取得（博士：工学） 九州大学大学院 工学府 物質プロセス工学専攻 梶原研究室 |
| 内 容 | 研究題目「透光性、抗菌性および蓄光性を有する磁器製品の製造プロセスに関する研究」 陶磁器の製造プロセスによって形成された素地、釉薬および上絵への機能性付与を目的に、透光性、抗菌性および蓄光性に及ぼす各構成要素の組成と焼成条件の影響について検討した結果、従来磁器素地より光透過率の優れた透光性素地、銀-粘土系抗菌剤添加による抗菌性釉薬、および蓄光材との複合化による高輝度蓄光セラミックスの製造プロセスを確立した。 |

9-4 依頼研究員長期研修

| | |
|-------|---|
| 研 修 名 | ペタライトの加熱変化挙動に関する実験および分子動力学による検討 |
| 期日・場所 | 平成 23 年 1 月 31 日～2 月 4 日 東京工業大学大学院 理工学研究科 （大岡山キャンパス） |
| 内 容 | ペタライトの加熱変化に伴う相転移を検討するために、高温 X 線回折および分子動力学の技術を習得した。 |
| 職 員 名 | 研究開発科 山口 典男 |

10. 所内の定例会議・委員会等

10-1 金朝会

| | |
|-------|---|
| 目的・内容 | 職員が参加し、業界動向や技術情報等に関する様々な情報交換を目的として毎週 1 回開催する。 |
| 開催回数 | 48 回/年（毎週金曜日 9:00～10:00） |

10-2 内部委員会

〔目的〕センターの業務運営を円滑に推進するために、目的別に内部委員会を設け、企画・検討を行うと共に、所員の協力を得ながら必要な作業を実施する。

(1)

| | |
|-------|--|
| 会 名 | 業務報告編集委員会 |
| 目 的 | 窯業技術センターが 1 年間実施した業務の内容や実績を「業務報告」としてまとめるため、原稿の編集及び発行を行う。 |
| 委 員 名 | 狩野 伸自、阿部 久雄、秋月 俊彦、吉田 英樹 |
| 開催回数 | 3 回 |

(2)

| | |
|------|--|
| 会 名 | 研究報告編集委員会 |
| 目 的 | 研究資料、歴史的資料、成果の普及・啓発に活用することを目的として、センターが実施した研究の内容や実績をとりまとめ、「研究報告」を年度終了後に編集及び発行を行う。 |
| 委員名 | 河野 将明、梶原 秀志、永石 雅基、高松 宏行 |
| 開催回数 | 10回 |

(3)

| | |
|------|------------------------------|
| 会 名 | 80周年記念誌編集委員会 |
| 目 的 | 窯業技術センター創設80周年を記念する冊子の発行を行う。 |
| 委員名 | 武内 浩一、阿部 久雄、永石 雅基、桐山 有司 |
| 開催回数 | 3回 |

(4)

| | |
|------|--|
| 会 名 | 一般公開委員会 |
| 目 的 | 県民の科学技術に対する関心や理解を深めるため、毎年開催するセンターの一般公開やその他、県民等への情報発信に関する企画調整を行う。 |
| 委員名 | 永石 雅基、秋月 俊彦、阿部 久雄、指方 綾子 |
| 開催回数 | 6回 |

(5)

| | |
|------|-------------------------------|
| 会 名 | 所内見学案内調整委員会 |
| 目 的 | 当センターへの見学者受け入れ及び見学への対応・調整を行う。 |
| 委員名 | 三原 龍明、阿部 久雄 |
| 開催回数 | 随時開催 |

(6)

| | |
|------|--|
| 会 名 | 「KAMA」編集委員会 |
| 目 的 | 窯業技術センターが年2回発行している技術情報誌「KAMA」の企画・編集と発刊を行う。 |
| 委員名 | 永石 雅基、武内 浩一、梶原 秀志、依田 慎二 |
| 開催回数 | 8回 |

(7)

| | |
|-------|----------------------------------|
| 会 名 | 「センターニュース」編集委員会 |
| 目 的 | センターのホームページへ掲載する行事案内や報告原稿の編集を行う。 |
| 委 員 名 | 秋月 俊彦、永石 雅基 |
| 開催回数 | 47回（データ更新を含む） |

(8)

| | |
|-------|---------------------------|
| 会 名 | ホームページ管理委員会 |
| 目 的 | ホームページの構築・更新、掲載データの更新を行う。 |
| 委 員 名 | 桐山 有司、武内 浩一、吉田 英樹 |
| 開催回数 | 83回（データ更新を含む） |

(9)

| | |
|-------|---|
| 会 名 | 所内 LAN・IMO・県庁 LAN 管理委員会 |
| 目 的 | 所内 LAN 及び県庁 LAN を構成する端末、サーバー、プリンタ、ケーブル等の運用・管理、障害への対応および情報セキュリティ対策を行う。 |
| 委 員 名 | 高松 宏行、山口 典男、河野 将明 |
| 開催回数 | 35回（設定、障害対応含む） |

(10)

| | |
|-------|----------------------------|
| 会 名 | 陶器まつり出展委員会 |
| 目 的 | 「波佐見陶器まつり」への出展に伴う準備と調整を行う。 |
| 委 員 名 | 武内 浩一、三原 龍明、阿部 久雄、梶原 秀志 |
| 開催回数 | 2回 |

(11)

| | |
|-------|---------------------------|
| 会 名 | 企業データベース構築委員会 |
| 目 的 | 県内の窯元や企業を支援するためのデータベースの構築 |
| 委 員 名 | 河野 将明、阿部 久雄、吉田 英樹、狩野 伸自 |
| 開催回数 | 20回 |

(12)

| | |
|-------|--|
| 会 名 | 図書委員会 |
| 目 的 | 書籍、学術雑誌、技術雑誌、参考図書、定期購読書などの購入計画、所蔵図書の管理を行う。 |
| 委 員 名 | 吉田 英樹、山口 典男、指方 綾子 |
| 開催回数 | 12回 |

(13)

| | |
|-------|--|
| 会 名 | 「センター紹介ビデオ」制作・展示品管理委員会 |
| 目 的 | センターの研究成果、企業との共同研究成果品などの展示、管理、更新を行う。 また、本年度は、「センター紹介映像」を更新するにあたり、映像内容の企画、構成、デザインなどの検討を行い制作した。 |
| 委 員 名 | 桐山 有司、永石 雅基、秋月 俊彦、依田 慎二 |
| 開催回数 | 12回（編集会議、展示の入れ替え、更新も含む） |

(14)

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 会 名 | 備品整理・管理委員会 |
| 目 的 | 備品の適正な管理を行う。 |
| 委 員 名 | 武内 浩一、指方 綾子、阿部 久雄、桐山 有司、高松 宏行、小林 孝幸 |
| 開催回数 | 1回 |

(15)

| | |
|-------|--|
| 会 名 | 重要物品等機種選定委員会 |
| 目 的 | センターに導入する機器など重要物品に関し、使用目的や能力など試験研究に最適の機種を選定する。 |
| 委 員 名 | 武内 浩一、三原 龍明、振角 俊一、指方 綾子、阿部 久雄、梶原 秀志 |
| 開催回数 | 3回 |

(16)

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 会 名 | 安全委員会 |
| 目 的 | 研究用機器及び施設について利用に関する安全管理及び対策を検討する。 |
| 委 員 名 | 三原 龍明、武内 浩一、梶原 秀志、高松 宏行、山口 英次 |
| 開催回数 | 1回（職場点検） |

11. 施設見学者数

11-1 見学者数の推移

| 年 度 | 22 年度 | 21 年度 | 20 年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 件 数 | 46 | 67 | 78 |
| 見学者数 | 1,156 | 1,130 | 1,418 |

11-2 主な見学者・団体名

| 見 学 者・団 体 名 | 人数 | 見 学 日 |
|----------------------------------|-----|-------------------|
| 波佐見ヌーベルバーグ会議 | 13 | 平成 22 年 4 月 9 日 |
| 長崎すこやか長寿大学校長崎校 | 102 | 平成 22 年 4 月 13 日 |
| 長崎県立大学 西島ゼミ・山口ゼミ | 10 | 平成 22 年 6 月 1 日 |
| 波佐見南小学校 3 年生 | 19 | 平成 22 年 6 月 8 日 |
| 窯元展示会 | 110 | 平成 22 年 8 月 19 日 |
| 佐世保工業高校 | 4 | 平成 22 年 10 月 19 日 |
| 波佐見陶磁器工業協同組合、陶磁器石膏組合、陶磁器生地工業協同組合 | 23 | 平成 22 年 10 月 26 日 |
| 陶磁器上絵付協同組合、陶磁器卸商業協同組合、工組合員外 | 51 | 平成 22 年 10 月 26 日 |
| すこやか長寿大学校 | 62 | 平成 23 年 3 月 10 日 |

【資料】

長崎県の窯業・土石製品出荷額

平成 21 年 1 月～12 月

| 項 目 | 企業数 (社) | 従業員数 (人) | 出 荷 額 (万円) | 出 荷 額 対前年比 (%) |
|---|-------------------------|------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| ガラス・同製品製造業 | 5 | 605 | — | — |
| ガラス繊維・同製品製造業 その他のガラス・同製品製造業 | 1 4 | 10 595 | — 1,484,382 | — 84.2 |
| セメント・同製品製造業 | 98 | 1,249 | 1,977,474 | 111.9 |
| 生コンクリート製造業 コンクリート製品製造業 | 68 30 | 816 433 | 1,484,625 492,849 | 112.9 108.9 |
| 陶磁器・同関連製品製造業 | 98 | 1,156 | 618,919 | 89.4 |
| 食卓用・ちゅう房用陶磁器製造業 陶磁器製置物製造業 陶磁器絵付業 陶磁器用はい（坏）土製造業 その他の陶磁器・同関連製品製造業 | 71 2 4 2 19 | 987 12 27 11 119 | 537,515 — 17,100 — 51,769 | 90.5 — 113.9 — 83.3 |
| 骨材・石工品等製造業 | 25 | 321 | — | — |
| 砕石製造業 再生骨材製造業 石工品製造業 鉱物・土石粉碎等処理業 | 7 1 14 3 | 103 7 91 120 | 193,446 — 77,325 279,974 | 101.2 — 78.1 89.5 |
| その他の窯業・土石製品製造業 | 5 | 44 | — | — |
| 石こう（膏）製品製造業 他に分類されない窯業・土石製品製造業 | 4 1 | 29 15 | 24,122 — | 79.4 — |
| 合 計 | 231 | 3,375 | 4,682,249 | 96.1 |

※ 資料は「平成 21 年長崎県の工業」より従業員 4 人以上の事業所の出荷額を転載

長崎県窯業技術センター平成22年度業務報告（第58号）
平成23年7月（2011年）発行

発行所

長崎県窯業技術センター
〒859-3726 長崎県東彼杵郡波佐見町稗木場郷605-2

発行者 振角 俊一

電話 (0956)85-3140

FAX (0956)85-6872

URL <http://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/>

Published by

Ceramic Research Center of Nagasaki(CRCN)
605-2 Hiekoba-go, Hasami-cho, Higashisonogi-gun,
Nagasaki 859-3726, Japan

TEL +81-956-85-3140

FAX +81-956-85-6872

URL <http://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/>

印刷所 タイセイ印刷